

## 平成21事業年度の財務諸表について

平成21事業年度の財務諸表が、平成22年6月30日付けで文部科学大臣より承認されました。

財務及び経営状況は、別紙「平成21事業年度決算の概要」をご参照ください。平成20事業年度との増減の主な理由も記載いたしましたが、短期滞在研究者宿泊施設の新築、エレクトロニクス先端研究棟工事、補助金を財源とする工具器具備品の購入等による資産の増加、補助金の受入増加に伴う経常費用、経常収益の増加といったものが主な特徴になります。

なお、平成21事業年度（第6期）は、第1期中期目標期間最終年度であり、当期総利益には、この運営費交付金の精算による臨時利益等が含まれております。

豊橋技術科学大学は技術科学に関する教育と研究を通して社会に貢献することを使命としており、その基本精神は「技術を究め、技術を創る」という言葉に凝集されています。この基本精神のもとで、豊かな人間性と国際的視野を持つ実践的創造的かつ指導的技術者を養成するとともに、国際競争力のある先端技術の開発研究を推進し、我が国の社会、特に産業界の活力の創出に貢献してきております。

本学は、天然資源に乏しい日本の繁栄には高度な技術力とそれを担う優れた人材が不可欠であるとの認識を堅持しつつ、環境・エネルギー問題など地球規模の諸問題の中で求められる新たな持続的発展型社会の構築を見据え、その中で本学が果たすべき役割を考察し、平成22年度からの第2期中期目標・中期計画にて、さらなる経営努力に努めてまいりますので、今後ともご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人豊橋技術科学大学

学長 榊 佳 之

## 平成21年度決算について

## 1 財政状況【貸借対照表より】

(単位：千円)

区 分	資 産 の 部		負 債 の 部		純 資 産 の 部	
		固定資産 流動資産		固定負債 流動負債		資本金
21年度 [A]	24,756,022	22,626,735 2,129,287	6,188,295	4,143,217 2,045,078	18,567,727	18,443,902
20年度 [B]	23,708,846	21,079,288 2,629,558	5,345,294	2,674,776 2,670,518	18,363,552	18,443,902
19年度 [参考]	23,578,257	20,734,305 2,843,952	5,071,464	2,523,542 2,547,922	18,506,793	18,443,902
増 減 [A]-[B]	1,047,176	1,547,447 500,271	843,001	1,468,441 625,440	204,175	0

- (1) 資産の部は、約10億5千万円増加しています。固定資産は、短期滞在研究者宿泊施設の新築、エレクトロニクス先端研究棟工事、補正予算等による補助金を財源とする工具器具備品等の購入等の投資額が、減価償却を上回り、約15億5千万円程度と大幅に増加しました。  
流動資産の減少は、目的積立金、一般会計の執行による預金の減及び定期預金の満期償還による減少が主な要因です。
- (2) 負債の部は、約8億4千万円増加しています。固定負債は、固定資産取得に伴う見返勘定の増加等により約14億円7千万円増加しております。  
流動負債は、未払金が減少した他、中期計画期間最終年度における特有の処理等により、約6億2千万円減少しております。運営費交付金、寄附金、複数年契約の受託研究等が負債として整理されるため、毎年増減が生じます。
- (3) 純資産の部は、約2億円増加しています。施設整備費・目的積立金等を財源にした資産取得の増加、中期計画期間最終年度における特有の処理等によるものが主要因です。

## 2 経営状況【損益計算書より】

(単位：千円)

区 分	経 常 費 用	経 常 収 益	当 期 総 利 益	
				目的積立金
21年度 [C]	7,273,693	7,238,880	212,216	0
20年度 [D]	6,902,224	6,917,145	28,268	16,389
19年度 [参考]	6,939,314	7,179,481	243,044	226,292
増 減 [C]-[D]	371,469	321,735	183,948	16,389